

## 令和 4 年度定例会 3 月会議開会挨拶（令和 5 年 3 月 8 日開催）

定例会 3 月会議の開会にあたり、ご挨拶を申し上げます。

長く猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も収束する気配が見られ、法的位置づけを季節性インフルエンザと同等の「5 類」へ段階的に移行する対策案を示すとしておりますが、引き続き「新生活習慣」として「手洗い・うがい・消毒」の連行、集会等の換気・空気清浄を心掛けるよう注意を払って対処していかなければならないと思慮いたします。

今年度の「町民と議員の懇談会」は、町民の皆様のご協力を頂き、例年通り無事終わることが出来ました。意見を聞くことへ重点を置いた懇談会の手法に慣れてきたこともあり、皆様からは、多岐にわたる意見を頂きました。町側へ実施報告書を手交し、課題等につきましては、今後、議会としても調査することとなります。

特に、次期改選に向けた「議員定数・歳費」については、厳しい意見もありましたが、概ね議会だよりに示した諮問会議答申案について、ご理解を得られていたと判断しております。人口減少下、今後の「議会活動と定数の在り方」については、次期体制の中でさらに引き続き検討すべき課題と捉えております。

なり手不足対策としては、「議会の役割」「議会と行政の仕組み」が良くわからず「敷居が高い」等の意見、あらためて、周知・発信してほしいとの意見もありましたので、気軽に参加できる機会を積極的に提供していかなければと思っております。

今、3 月会議は、町政執行方針に示された重要案件に係る各会計の新年度予算を審議する重要な議会であり、活発な議論が展開されます事を願っております。

政策については、行政評価に繋がる事を意識し、計画精度を高める努力が必要であり、予測される厳しい財政状況を充分配慮、予算の目的・算定根拠を明確にし、理解を得て共通の認識を持つよう努めることも大切です。議会・行政ともに政策の過程をさらにわかりやすく町民の皆様を示していくことも配慮しなければなりません。

町づくり、議会両基本条例に基づき、町民との協働のまちづくりを目指す、行政・議会は、公正・公平を肝に銘じ、町民の模範となるよう規律を遵守、情報を適確に発信し、共有することもあらためて心掛けなければなりません。

議会としても、町民の負託に応えるため一層研鑽に励み、課題に向かって着実・果敢に活動を続けていかなければならないと思っております。

昨年に比較し降雪量も少なく、啓蟄も過ぎ、日中は 4 月並みの気温が続き風も緩み、桜前線が話題となる時節となりました。

出席者各位には、健康に留意され、お体ご自愛の上、本定例会の議事運営にご協力いただきますよう、お願いを申し上げ開会の挨拶といたします。